

LFSシリーズ ラベルフィーダー 取扱説明書

対応機種 LFS-60・LFS-100・LFS-150

お問い合わせ

Tel / WeChat +86 134 2139 1163

Email sales@baxida-tech.com

ラベルフィーダー—簡易フィーダータイプ 取扱説明書 USER INSTRUCTIONS ★ ラベルフィーダーの主な概念 ★ ラベルフィーダーの外観構造 ★ ラベルフィーダーの通し方 ★ ラベルフィーダーの操作説明 ★ ラベルフィーダーのアフターサービス保証

お客様各位：当社が開発・製造したラベルフィーダーをご購入いただき、ありがとうございます。本製品の使用方法をできるだけ早く習得していただくため、この取扱説明書を特別に作成いたしました。ここから、当社のラベルフィーダー製品に関する重要な注意事項、外観の詳細、操作説明、保守・メンテナンス方法などを得ることができます。本製品をご使用になる前に、まずよくお読みいただくことをお勧めします。これにより、本製品をより良くご使用いただくことができます。本取扱説明書に記載されている情報が正確かつ信頼できるものであるよう最大限の努力をいたしますが、漏れがある場合はご指摘いただければ幸いです。感謝いたします。本製品は非標準のカスタム品でもあるため、お客様のご要望に応じて製品のハードウェアに改良やアップグレードを加えることがあり、その結果、本取扱説明書の内容と実物に差異が生じる場合があります。実物を基準としてください。ただし、これが本製品のご使用に実質的な影響を与えることはありません。ご了承ください。ご協力ありがとうございます。本製品を正しく使用するため、この取扱説明書を大切に保管し、いつでも確認できるようにしてください。本製品は専門の技術者による修理が必要です。問題がある場合は、速やかに当社までご連絡ください。

重要注意事項

1、フィーダーを直射日光やその他の熱源に直接さらさないでください； 2、本機の動作電圧は24V、電流は2Aより大きい必要があり、電力の大きい電気設備と同じ電源プラグに接続しないでください。 3、乾燥した/柔らかい布（揮発性物質を含まないもの）でフィーダーを拭いてください； 4、不適切な安定性、溶剤、酸・アルカリ、水浸または湿気のある環境に接触または暴露しないでください； 5、虫食いや鼠噛み、異物侵入などによる製品または部品（外殻、LEDスクリーン、インターフェース、電子部品回路など）の破碎、錆び、損傷などを避けてください。 6、当社が認可した機関または人員以外による設置、修理、追加または分解・組立を行わないでください；



輸送及び受領確認

お客様が受け取る商品が完全であることを確保するため、商品受領時に運送業者と対面で開梱検収し、製品に輸送損傷や欠品がないことを確認してから署名してください。輸送損傷や欠品がある場合は、署名しないでください。商品、商品包装材及び付属品をそのままの状態で保管し、直ちに当社にご連絡ください。受領当日に需要者が受領製品に異議がない場合、検収合格とみなし、当社は貨物損傷責任を負いません。（契約に別段の定めがある場合を除く）

ラベルフィーダー外観構造

ラベル取付軸スリーブ 巻線軸 タッチスクリーン 出料台 押さえ片 剥離ブレード 廃料回収ロール 挟料レバー ガイドブロック（そのうちの1モデルを例として紹介します。モデルにより一部構造が異なります。具体的には実物を基準としてください） 出料台 スライダー

ラベルロールはラベル取付軸スリーブから始まり、巻線軸を経由します。ロールの左右の振れを防ぐため、止め輪でロールを位置決めする必要があります；

ラベルガイド幅制限スライダー（六角レンチで上面のネジを緩め、ロールの幅に応じてガイドブロックを適切な位置に移動できます）を通し、押さえ片を通します（押さえ片の4つのイモネジを緩めたり締めたりして、ラベルの厚さに応じて高さを調整できます）；

出料台スライダーを外側に広げ、隙間を空けて材料を通し、挟料レバーを外側に広げ、ロールを従動軸と駆動軸の間に挟み、挟料レバーを内側に締めてロールを固定します；

最後に、空のロールは廃料帯回収軸スリーブを通して回収されます。

★注意事項： ラベルテープの角度方向はまっすぐに保つ必要があります； 剥離しにくい小さなラベルは、剥離ブレードの方向を変更し、角度のより小さい面に交換して使用できます。

ラベルフィーダーのラベルテープの通し方

ラベルフィーダー光ファイバーセンサー操作説明

一、光ファイバーセンサー外観 ①ラベルが光ファイバーポイント上にあるとき、光ファイバーアンプは対応する検出値を生成します。 ②光ファイバー動作設定値>光ファイバー検出値かつランプ点灯時、材料ありを検出；光ファイバー動作設定値<光ファイバー検出値、材料なし状態。図中の200は光ファイバー動作設定値であり、動作設定値は材料なし状態より200大きくすればよいです。 光ファイバーセンサー動作設定値 光ファイバー検出値

二、ボタン説明 光ファイバー動作設定値を大きくする。 光ファイバー動作設定値を小さくする。

三、使用説明

ラベルフィーダーディスプレイ操作説明

一、ディスプレイ使用説明 ①動作モード 自動：生産モード；手動：生産停止、材料供給・交換に使用；
②供給位置：供給距離を調整し、ラベルの大きさに応じて適切な送り距離を調整します。（ラベルが上に反ったり送りすぎの場合、供給位置が大きすぎます。ラベルが所定位置に送られない場合、供給位置を増やせます）； ③供給速度：ラベル剥離が完了している状況で、速度を上げるか下げると、供給位置を対応して微調整する必要があります。実装速度を追求しない場合、5-50に設定すれば供給の安定を保てます； ④供給遅延：つまり1つの材料を送り終えてからしばらくして次の材料を送るまでの時間。単位は0.1s（ロボットアームの取り出しが遅く、ラベル送り速度が速い場合、遅延を設定できます）； ⑤生産数量：ラベルが1列送り出されるごとのカウント。長押しでゼロにリセットして再カウントできます。：
手動モードで、ラベルを1回送る；手動モードで、ロールが一小歩前進する；手動モードで、ロールが一小歩後退する；：パラメータ設定、中国語/英語形式の設定が可能、マウンターとの通信信号を設定可能（信号線の接続が必要）。

ラベルフィーダーの配線、その他の設定説明

1、マウンターがフィーダーにラベルあり信号を要求する場合、黄色線を接続する必要があります。画面設定：有料信号選択→用；フィーダー上にラベルがある場合、マウンターにOV信号を送ります。2、マウンターがフィーダーの出標状態を制御したい場合、画面設定：送料信号選択→用；マウンターがフィーダーの緑色線にOV信号を供給して初めて、フィーダーは送標操作を行います。3、画面設定：送料信号選択→不用、フィーダーはデフォルトで料台にラベルがないとき自動的に送標操作を行います。4、放料：モーター式放料軸正転または逆転（オプション）5、無料アラーム：ロール上にラベルがないとき、空運転する距離。

アフターサービス保証条例

製品の保証期間はご購入日から起算し、保証期間は1年間です。保証期間内に、製品自体の品質により正常に動作しない場合、当社は無償の修理サービスを提供いたします。以下の場合、無償修理は提供いたしません：一、製品または部品が対応する保証期間を超えている場合；二、誤ったまたは不適切な使用、保守または保管による故障または損傷。例：不適切な運搬；製品の合理的な想定用途に従わない使用；外部機器の不適切な抜き差し；落下または不適切な外力による衝撃・圧迫；三、不適切な温度、溶剤、酸・アルカリ、水浸または湿気のある環境への接触または暴露；または異物侵入による製品または部品の破砕、錆び、損傷など四、当社が認可した機関または人員以外による設置、修理、変更、追加または分解・組立による故障または損傷；五、不可抗力または偶発事件による故障または損傷。保証期間満了後および無償保証条例に該当しない設備についても、お客様は当社の修理サービスを受けることができますが、部品代及び修理費用を状況に応じて申し受けます。製品出荷前に、お客様から提供されたサンプルに基づいてパラメータを調整いたします。通常、製品受領後電源に接続すれば使用できます。操作方法が不明な

場合は、当社技術者とオンラインでリモート操作指導を行います。部品交換が必要な場合は、製品を物流で返送していただく必要があります。

私たちの使命 電子業界の自動化分野において以下を解決することに取り組んでいます： 製品の研究開発過程における「革新追求」の技術問題； 製品の工業生産における「安定動作」の技術問題； 製品の製造過程における「持続的品質」の管理問題； 製品の使用過程における「効率的で責任ある」サービス問題； お客様製品の「総合コスト」を継続的に低減する市場問題。